

令和6年度 第1回 学校運営協議会 議事録（要旨）

- 1 日 時 令和6年8月1日（木） 16:00～17:00
- 2 場 所 校長室
- 3 出席者 館山会長、野崎委員、藤本委員、谷口委員、高瀬委員、村田委員
檜崎校長、伊藤教頭、櫻間事務長、花野首席
その他教員 5名

4 次 第

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 令和6年度学校経営計画及び学校評価について
- (4) 令和7年度使用教科用図書を選定について
- (5) 【参考】令和5年度卒業生進路状況
- (6) 閉会

5 協議・意見交換

<校長あいさつ要旨>

今年度は新たに3名の方を委員としてお迎えした。多様な観点からのご助言等をいただきたい。学校は4月より通常どおりの教育活動が行われている。どの学年も校内外での実習を経て、一回り成長している。本日午前には府内の中学校、支援学校中学部の教員むけに2回目の高等支援学校研修を実施した。今回は共生推進教室の設置校の教員が各校の取り組みなどを紹介し、知的障がいのある生徒の進路選択に資するものになったと考える。

<令和6年度「学校経営計画および学校評価」について>

校長より主旨説明：令和5年度に達成した項目や未達のものも含め、数値目標を検討し設定している。全体を通してお気づきの点等あれば忌憚のないご意見を賜りたい。

[質問] 特になし

[討議事項] 特になし

<令和7年度教科用図書選定について>

(校長)：高等学校における教科用図書は自費負担であるが、支援学校では国費で賄われている。選定や採択には慎重なプロセスが必要である。今回委員の皆様や学校の都合が合わず、日程が遅くなってしまったが、本来は選定のプロセスとして学校運営協議会の意見を賜ることとなっている。今回、別紙一覧のとおり令和7年度に使用する教科用図書の選定を各教科で進め、2回の教科書選定委員会を経て、選定している。日常生活で活用できるような授業を行うのに必要な教科書を選定した。サンプルを用意しているので手に取って閲覧していただきたい。

[質問・討議事項なし]

<令和5年度卒業生進路状況について>

(事務局)：47名中41名が企業就職、職業訓練校2名、福祉事業所利用が3名、体調不良で入退院を

繰り返しているため未定の者が 1 名であった。昨今、コロナウイルス感染症の流行が落ち着き、企業からの就職に向けた動きが活発になっており、就職者数が過去最高となっている。それと共に、福祉サービスを利用する方も、就職できないので福祉サービスを利用するのではなく、早期に福祉サービスを利用し、その後に就職を目指すという希望を受けて進路選択しており、生徒や保護者の希望に即した進路実現ができたことが大きな実績ではないかと考える。

<校長：閉会の挨拶>